

授業概要

保育内容の研究(表現-音楽)Ⅰを発展させ、わらべうた、音遊び、音と身体の動きの自由な表現等、保育者として求められる感性を磨き表現する技術を身に付けることを目指し、模擬保育及びグループによる「ミニ・シアター」の制作・発表を通して、保育者としての実践力と表現力を養うよう指導する。

授業計画

第1回	ガイダンス・幼稚園教育要領「表現」の内容
第2回	声・リズムを歌う
第3回	わらべうた・動きを伴う歌
第4回	動きを伴う歌を取り入れた模擬保育
第5回	ことばのアンサンブル・ボディーパーカッション
第6回	詩を読む・グループ活動
第7回	群読
第8回	ことばのアンサンブルを取り入れた模擬保育
第9回	和楽器を取り入れた活動
第10回	音楽づくり
第11回	「ミニ・シアター」制作ガイダンス
第12回	「ミニ・シアター」制作 シアター構想
第13回	「ミニ・シアター」制作 音楽構想
第14回	「ミニ・シアター」練習及び検討
第15回	「ミニ・シアター」発表会・まとめ
第16回	筆記試験

到達目標

子どもの音楽表現を、人との相互作用、環境との相互作用として成り立つことを理解する。
音楽表現を伴う活動の立案、模擬保育ができる。
幼稚園教育要領の目標、「表現」の内容について理解する。

履修上の注意

模擬保育の準備、「ミニ・シアター」制作等グループ活動に協力し、事前練習等自主的な学習に積極的に取り組むこと。
遅刻3回を欠席1回として扱う。

予習復習

テキストの該当ページを読み、学んだ教材を復習する。

評価方法

筆記試験 40%、グループ発表 40%、提出物等 20%により総合的に評価する。

テキスト

文部科学省「幼稚園教育要領」
『音楽を学ぶということ』今川恭子監修 教育芸術社